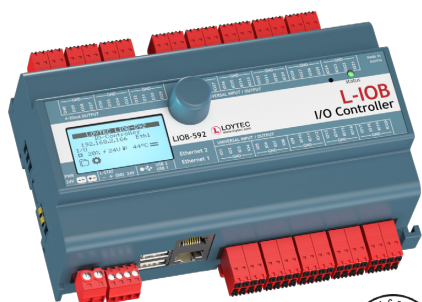


- ✓ BACnet
- ✓ CEA-709
- KNX
- ✓ Modbus
- M-Bus
- ✓ OPC

データシート番号 #89085325



LIOB-592 I/OコントローラはコンパクトでIP対応されたプログラム可能なBACnetビルディングコントローラ (B-BC) であり、物理入出力と統合されたグラフィック機能を備えています。

イーサネットを介したBACnet/IP

LIOB-592 I/Oコントローラは内臓イーサネットスイッチを含む2つのイーサネットポートを備えています。これにより最大20台のデバイスをデジーチェーン接続したライントポロジーを構築可能にし、ネットワーク設置コストを削減します。デュアルイーサネットポートデバイスは冗長構成 (リングトポロジー) にして信頼性を向上させることもできます。イーサネットの冗長構成は、ほとんどのマネージドスイッチが対応する、RSTP (Rapid Spanning Tree Protocol) を使用して実現します。

テクノロジーデータポイントは、SSL暗号化Webサービス (OPC XML-DA)、またはUA Secure Conversation (OPC UA) を提供する統合OPCサーバを介して、上位OPCクライアントアプリケーション、またはL-WEBシステム用のOPCタグとして自動的に公開されます。L-IOB I/Oコントローラはさらにグローバル接続を通じてデータ交換を可能にし (ネットワーク全体のデータ交換)、AST™機能 (警報、スケジューリング、トレンドログ記録) を提供し、LWEB-802/803に視覚化のためのカスタムグラフィックページを格納し、LWEB-900ビル管理システムへとシームレスに統合します。LIOB-592 I/OコントローラはBACnetビルディングコントローラ (B-BC) プロファイルを実装し、BTL認証済みです。

IoT統合

IoT機能 (Node.js) では、ほぼすべてのクラウドサービスにシステムを接続でき、そこで履歴データを解析サービスにアップロードする、警報メッセージを警報処理サービスに送信する、クラウドサービス経由で制御システムの一部を操作する (例えばWebカレンダー/予約システムに基づいたスケジューリング) 等が行えます。予測に基づいた制御で、気象情報等のインターネットからの情報を使用することもできます。JavaScriptカーネルでは、熱源設備制御における非標準機器に対するシリアルプロトコルの実装も可能です。

ローカルオペレーションとオーバーライド

すべてのL-IOB I/Oコントローラは、手動でのローカルオペレーション、およびオーバーライドのためにバックライト付きのLCDディスプレイ (128×64) とジョグダイヤルを備えています。デバイスとデータポイントの情報は、ディスプレイにシンボルとテキストで表示されます。

特長

- 物理的な入力と出力を備えたオートメーションステーション
- L-STUDIO でプログラム可能 (IEC 61131-3またはIEC 61499)
- 2のルームセグメントに対応するルームコントローラ
- IoT統合を簡単にするNode.jsをサポート¹ (例: Googleカレンダー、MQTT、Alexa、マルチメディア機器など)
- デュアルEthernet/IPインターフェース
- ジョグダイヤル、またはVNCクライアントを使用する手動操作
- バックライト付きの128x64グラフィックディスプレイ
- デバイスの状態やデータポイントに関する平文、および記号による情報へのローカルアクセス
- カスタマイズされたグラフィックページを格納
- LWEB-900 (ビル管理)、またはLWEB-802/803によるカスタマイズされたグラフィックページの視覚化
- デバイス設定、およびデータポイント監視のための統合Webサーバ
- Smart Auto-Connect™を含むゲートウェイ機能
- ネットワーク統計データへのアクセス
- CEA-709、CEA-852、およびISO/IEC 14908規格準拠 (LonMarkシステム)
- ANSI/ASHRAE 135-2012、およびISO 16484-5:2012規格に準拠
- BACnet MS/TP、BACnet/IPおよびBACnet/SC対応
- B-BC (BACnetビルディングコントローラ) 機能性、BTL認証
- BACnetクライアント機能 (書き込みプロパティ、読み取りプロパティ、COVサブスクリプション)

¹ L-IOT1ソフトウェアライセンスが必要です。

L-IOB I/Oコントローラ

LIOB-592

- 構成ツールを使用したBACnetクライアントの設定(スキャンおよびEDEインポート) IP-852 (Ethernet/IP) に対応
- IP-852 (Ethernet/IP) をサポート
- 動的に作成されるNVまたは静的なNVに対応
- ユーザ定義NV (UNVT) および構成プロパティ (SCPT, UCPT) 対応
- BBMDとスレーブプロキシを含むBACnet/IP, BACnet/SC からMS/TPへのルーター機能を統合
- 警報、スケジューリング、トレンドログ記録 (AST™)
- イベント駆動型のメール及びSMS(LTE-800が必要)通知
- データポイントで数値演算を行うための数値演算オブジェクト
- 40 x ユニバーサル I/O (IO) ³
- OPC XML-DA、およびOPC UAサーバ搭載
- LENO-80xインターフェースによるEnOcean無線デバイス接続
- LSMI-804を介してSMI (標準モーターインターフェース) をサポート
- LWLAN-800インターフェースによるWLAN対応
- MP-Busによるダンパーアクチュエータの統合
- LTE-800インターフェースを介してLTEをサポート
- L-STATルーム操作パネルのサポート
- ユーザ定義のプロジェクト文書を保存
- Supports VPN

共通仕様

型式	LIOB-592
寸法 (mm)	159 x 100 x 75 (L x W x H), 9 DU, DIM074
インストール	DIN 43880、EN 50022に準拠したDINレール取付
動作条件	0 °C to 50 °C, 10 – 90 % RH, noncondensing, degree of protection: IP40, IP20 (terminals)
電源	24 VDC / 24 VAC ± 10 %
プログラムサイクルタイム	Down to 10 ms
インターフェース	<p>2 x Ethernet (100Base-T): Web services (OPC XML-DA, OPC UA), LonMark IP-852, BACnet/IP, BACnet/SC Modbus TCP (Master or Slave), HTTP, FTP, SSH, HTTPS, Firewall, VNC, SNMP, VPN</p> <p>2 x USB-A: WLAN (needs LWLAN-800), EnOcean (needs LENO-80x), MP-Bus (needs LMPBUS-804), SMI (needs LSMI-804), LTE (needs LTE-800)</p> <p>1 x L-STAT (Room Operator panels) or Modbus RTU (Master or Slave) or BACnet MS/TP</p>
ルーム/セグメント最大数	2

仕様

型式	LIOB-592
消費電力	4.5 W ²
ユニバーサル I/O (IO)	40 ³
デジタル出力仕様	詳しくは、L-IOB条末尾の「 LOYTECデバイスの一般入出力仕様 」を参照してください。

ランタイムライセンス

プログラミングツール	L-STUDIO software (IEC 61131-3 or IEC 61499), L-INX Configurator
ライセンス	L-STUDIO: included

² 外部負荷の追加: 最大値の合計 すべての出力から引き出される電流 x 24V + USBおよびL-STATコネクタから引き出される電力

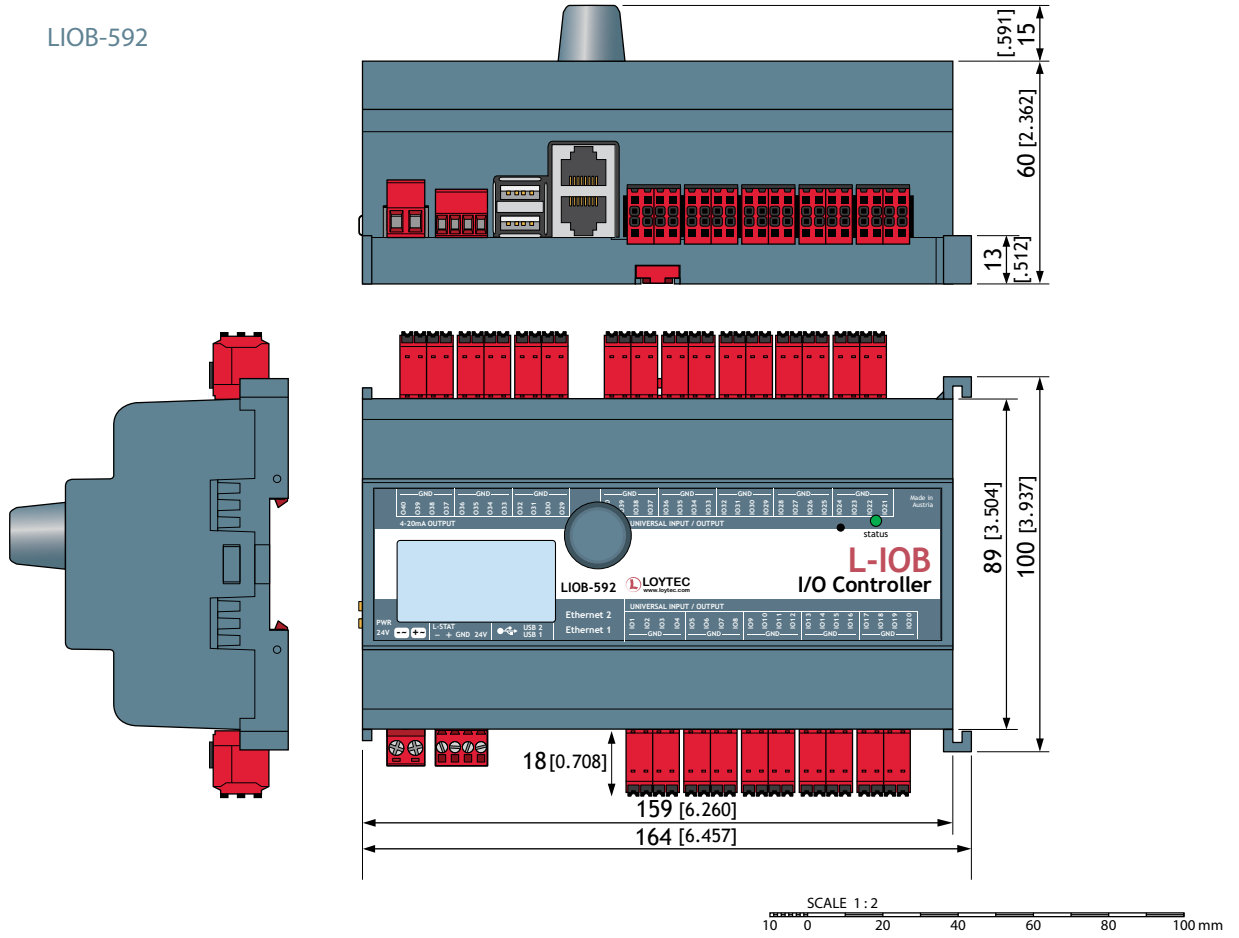
³ O29-O40は内部でIO29-IO40に接続され、IO29-IO40の0-10V出力と平行して4-20mA出力を提供します

リソース上限			
Total number of data points	10 000	LonMark Schedulers	10
OPC data points	5 000	LonMark Alarm Servers	1
BACnet objects	500 (analog, binary, multi-state)	E-mail templates	50
BACnet client mappings	500	Math objects	50
BACnet calendar objects	25	Alarm logs	10
BACnet scheduler objects	10 (64 data points per object)	Modbus data points	300
BACnet notification classes	32	Connections (Local / Global)	500 / 100
Trend logs (BACnet or generic)	256 (13 000 000 entries, ≈ 200 MB)	Number of L-WEB clients	32 (simultaneously)
Total trended data points	500	MP-Bus devices	8 (16 MPL)
CEA-709 network variables (NVs)	500	EnOcean devices (maximum)	10
CEA-709 Alias NVs	500	EnOcean data points	10 per EnOcean device
CEA-709 External NVs (polling)	500	L-STAT Network Thermostats	8
CEA-709 address table entries	256 (non-ECS mode: 15)	SMI devices	16
LonMark Calendars	1 (25 calendar patterns)		

注文番号	製品内容
LIOB-592	L-IOB I/Oコントローラ: 40 ユニバーサル I/O 12の4-20mAの電流出力付き(O29-O40)
L-STUDIO	プログラマブルLOYTECコントローラの開発及び統合プラットフォーム
L-IOT1	LIOB-585/586/587/588/589/59x, LIOB-AIR, LINX-102/103/202/203でIoT機能を有効にするためのアドオンソフトウェアライセンス
LENO-800	EnOceanインターフェース、868 MHz ヨーロッパ
LENO-801	EnOceanインターフェース、902 MHz アメリカ/カナダ
LENO-802	EnOceanインターフェース、928 MHz 日本
LWLAN-800	無線LANインターフェース IEEE 802.11bgn
LTE-800	LTEインターフェース
LRS232-802	USB to 2 x RS-232 インターフェース
LMPBUS-804	MP-Busインターフェース、1チャンネルあたりのデバイス数16、最大4チャンネル
LSMI-804	SMI、モーター64台対応、SMIチャンネル×4、USB
LSTAT-800-G3-Lx	室内操作パネル、前面ブラック、筐体ホワイト、Modbus、気温、湿度、外部スイッチ/NTC、赤外線受信機、Buttons (Lx)
LSTAT-801-G3-Lx	室内操作パネル、前面ブラック、筐体ホワイト、Modbus、気温、湿度、外部スイッチ/NTC 在室検知、赤外線レシーバー、Buttons (Lx)
LSTAT-802-G3-Lx	室内操作パネル、前面ブラック、筐体ホワイト、Modbus、気温、湿度、外部スイッチ/NTC 在室検知、赤外線レシーバー、CO2、Buttons (Lx)
LSTAT-800-G3-L20x	室内操作パネル、前面ブラック、筐体ホワイト、Modbus、気温、湿度、外部スイッチ/NTC 赤外線受信機、Buttons (Lx)
LSTAT-801-G3-L20x	室内操作パネル、前面ブラック、筐体ホワイト、Modbus、気温、湿度、外部スイッチ/NTC 在室検知、赤外線レシーバー、Buttons (Lx)
LSTAT-802-G3-L20x	室内操作パネル、前面ブラック、筐体ホワイト、Modbus、気温、湿度、外部スイッチ/NTC 在室検知、赤外線レシーバー、CO2、Buttons (Lx)
LSTAT-80x-CUSTOM	L-STATカスタム設計のための1回限りのカスタマイズ費用、2つのワーキングサンプルを含む
LPOW-2415A	LIOB-Connect電源ユニット、24 V DC、15 W
LPOW-2415B	電源コネクタ付き電源ユニット、24 V DC、15 W
L-TEMP2	外気温センサー (NTC10K)、L-IOB汎用入力使用

デバイスの寸法 (mmおよび[インチ])

DIM074 LIOB-592



LOYTEC社の製品は継続的に開発が進められています。したがって、LOYTECは事前通知なしに随時、技術仕様を変更する権利を有します。最新データシートのダウンロードはwww.loytec.comからダウンロードできます。